

# ～病院退職金制度の問題点と改善策～

知らず知らずに財務体質を悪化させている「退職金制度」の問題の核心と、それを適正化する方法とは？

2008年1月29日（火）開催

多くの病院で導入されている退職金制度。しかし、多くの病院経営者、事務長が、「当院の退職金制度はこのままでよいのだろうか？」という疑問を抱いています。

今後、病院経営の環境が厳しくなっていく中で、『従来並みの支給基準で制度を保っていきけるのだろうか？』『支払いが可能だろうか？』『最悪の場合、退職金倒産などしないだろうか・・・』などの不安もお感じであると、多くの病院でお話を伺います。

その一方で、実際の損益やキャッシュフローには影響してなくても、「退職給付引当金」が知らず知らずのうちに、病院の財務体質を蝕んでいることに、多くの経営者、事務長が気づいていらっしゃいません。

当セミナーでは、各病院が抱えている退職金リスクについて詳しく解説するとともに、退職金支給額を適正化する方策も具体的にお示しいたします。ぜひこの機会を、貴院の退職金制度見直しを検討する上での一助にご活用ください。

## 講演内容

1. 貴院の退職金支給水準は適正ですか？
  - ・病院の退職金適正水準は？
  - ・モデル退職金のシミュレーション方法
2. 退職給付引当金を把握していますか？
  - ・退職給付引当金とは？
  - ・退職給付引当金の財務に及ぼす影響力
3. 退職事由別支給率を設定していますか？
  - ・民間企業における自己都合退職事由支給率の実態
  - ・支給率の変更による驚くべき効果
4. 高齢者雇用制度の改定と退職金制度
  - ・改定高齢者雇用制度とは？
  - ・高齢者雇用制度の改定は退職金制度改定のチャンス！
5. 外部積み立てを活用していますか？
  - ・外部積立金の節税効果
  - ・外部積み立てで、退職金リスクを回避する
6. 退職金制度変更上の注意点
  - ・不利益変更の回避策
  - ・ポイント制退職金制度

## 講師紹介：浅見 浩

株式会社優経マネジメント 代表取締役  
浅見社会保険労務士事務所 所長  
早稲田大学政治経済学部卒業。社会保険労務士・中小企業診断士。  
平成19年度厚生労働省委託「短時間正社員制度」導入推進事業 委員  
平成19年度厚生労働省委託医療施設経営安定化推進事業 事務局  
東京医師歯科医師協同組合 推薦事務所 東京青年医会 賛助会員  
民間病院を中心に、人事制度・労務管理に関するコンサルティング活動を展開しており、特に病院の退職金制度改定に力を入れている。

### セミナー実施概要

主催：テンプスタッフ・ゼムス株式会社  
日程：2008年1月29日（火）  
時間：14:00～16:00（開場：13:40）  
場所：新宿 新宿駅南口徒歩12分  
テンプスタッフラーニング(株)  
渋谷区代々木2-22-8 代々木かえつビル  
定員：20名様（1病院2名様まで）  
参加費：8,400円（税込）  
運営およびお申し込み・お問い合わせ先：  
テンプスタッフラーニング株式会社  
担当：岩崎 TEL:03-5352-2988

## ◆ お申込書 ◆

下記にご記入の上、このままFAXにてお送り下さい。  
お申し込み受付後、事務局よりご連絡させていただきます。

**FAX送信先：03-5352-2166**

貴院名		部署名 お役職		お名前	
住所	〒	電話		FAX	
		e-mail			
参加者数	名	お申込者以外の参加者氏名			

### 個人情報の取り扱いについて

こちらの申込書にご記入いただいたお名前・ご住所等の個人情報は、お申し込みの受付、当社からのご案内等に利用いたします。  
当社の個人情報保護方針については、当社ホームページをご覧ください。http://www.templearn.co.jp/privacy.html